

日常生活に潜む

破傷風

江南市保健センター

ガーテニング、家庭菜園、スポーツが大好きな方

「土」に親しむことで大きな落とし穴があるかも知れません



破傷風とは

土壤に生息する破傷風菌で感染する病です。
動物の腸の中、糞にも存在します。
この菌に感染すると「けいれん、呼吸困難、脳炎」
などの症状がみられ非常に危険な状態になります。

破傷風菌は傷から侵入します

- ・さびた釘が刺さった
- ・戸外で転び皮膚を擦りむいた
- ・傷があるのに砂いじりをした
- ・動物に咬まれた

極めて少ない量の菌でも侵入し増殖すれば
容易に発病します。

☆昭和42年以前に生まれた方は

破傷風の免疫を持っていない年代で
す。傷をしたら医療機関への受診を
お勧めします。

傷をしたら、まず受診しましょう
受診されずに、3~21 日後に次の症状が
現れたら医療機関へ行きましょう。

- ☆食べ物をよくこぼす
- ☆飲み込みにくい
- ☆舌がもつれる、口が開きにくい
- ☆味覚異常
- ☆体がだるい、全身の違和感
- ☆首、唇、手足のしびれ・こわばり

❀❀破傷風の治療と感染予防❀❀

治療：まず医療機関へ受診

- ・傷口をすばやく洗う。
- ・医療機関を受診し必要に応じた

感染予防のための薬、適切な処置
(抗破傷風人免疫グロブリン
破傷風の免疫を持っていない方に傷口の程度によって使用)

感染を予防するためには「破傷風の予防接種」がなによりも大切です。
破傷風の予防は基礎免疫をつけ、10年間隔で定期的な接種が必要です。
接種回数や期間は医師の指示に従ってください。
感染しても免疫はつきません。予防接種を受けた人のみが免疫を獲得します。

*****破傷風は近年増加する傾向にあります。

(平成21年112名が発病)*****